

当社における DX 推進の取り組み

東通インテグレート株式会社
代表取締役社長 佐藤 博美

■ デジタルが及ぼす影響と当社の DX ビジョン

現在は、あらゆるものがインターネットでつながり、ICT（情報通信技術）を駆使したビジネスのあり方が、企業の業績に大きな影響を与え、かつ実現すべき重要な課題となっております。

また、更に新しい生活様式の出現や AI 技術の発展など目まぐるしく変化する社会や顧客のニーズに合わせて、ビジネスのやり方、組織そのものの変革が全ての企業に求められております。

我が社は設立以来、長年蓄積した経験を活かし、業種別の専門チームにより 仕事のシーンに合わせて ICT をご利用いただくことで、「働く人々の生産性向上」「業務の効率化」「企業的大幅なコスト削減」「AI 化」を実現し、多くのお客様にご評価いただいております。

不確実性が増す将来に向けて、デジタルトランスフォーメーション（IT の浸透が人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させる）の概念に基づき、進化するテクノロジーを利用しお客様の成長に向けて、お客様に寄り添い共に取り組んでまいりたいと存じます。

■ 取り組みの方向性（ビジネスモデルの方向性）

当社は デジタルを活用した顧客獲得の為のマーケティングからオフィス環境構築まで、企業成長に不可欠なデジタル化に向けてのトータルなご支援を致しております。

当社は自身がデータの一元管理を実現、データに基づいたリアルタイム経営を目指し社内システムの刷新、変革に取り組み、データ活用による業績の可視化、分析を行うことで経営の PDCA サイクルを迅速に回して参ります。

さらに、当社はマーケティング強化の一環としてデジタルによる新しい価値創造を目指し、動画配信、オンライン上でのシステム実証・体験等、新しい顧客体験の機会を創出して参ります。

■ 当社の DX 戦略

当社はデジタルツールにより生産性向上を図ることで人的リソースを確保しながら、新しい技術を活用したお客様への DX 提案、推進に注力して参ります。

■ 自社 DX 推進戦略

当社は攻めの IT 投資を拡大させ、以下に取り組みます。

1) データ可視化によるリアルタイム経営の実現

当社は分散していたシステムを統合し、基幹システムを刷新することで、データの一元管理を実現。顧

客との過去の取引実績のデータの他、案件の進捗プロセスを管理する SFA のデータを一元管理し、オンラインでアクセスできる環境構築と、データに基づいた見込み商材の抽出や提案の時期、商談のキーマンなどを営業担当と管理者間で情報の共有を行い効率的な営業活動と収益性向上を目指します。

2) デジタル活用による顧客接点改革

お客様の課題別相談サイト「ビジかる」を充実させ、顧客との接点をオンライン上からも創出。MA ツールを活用し、継続的にデジタル上で見込顧客を育成。メールマガジンでの情報提供やオンラインセミナー、オンライン展示会の開催等、デジタル上を活用したリードナーチャリングを推進すべく環境構築、活動に注力して参ります。

3) デジタルツール活用による生産性向上

RPA を導入し、受注管理や見込み金額の予測に関する基礎データ収集について、定型業務の効率化の推進を致します。

請求書発行、発送業務について、電子請求書発行システムの導入により印刷、封緘発送の業務において手作業からシステムでの発行、顧客への電子配信することで効率化を推進致します。

■お客様への DX 推進提案

進化するテクノロジーを利用した事業の成長に向けて、当社は業種別の専門のプロジェクトチーム育成に注力し、お客様の DX 推進提案体制を強化します。

1) IT 導入補助金支援事業者として、お客様の DX 化支援

IT 導入補助金の支援事業者として登録されており、お客様の業務の DX 化に関する導入支援を継続して実施致します。

2) DX 推進のソリューション提案

＜高齢者福祉施設向けのソリューション＞

スマートフォン 1 台で、ナースコールやインカム見守りシステムと連携することが出来る、弊社オリジナルのソリューション「ケアスマリンク」で、介護福祉施設の DX 化を支援致します。

3) AI を使ったソリューションの開発

AI とカメラ映像を活用したソリューションを開発し、製造業、建設業界の安心安全を実現します。

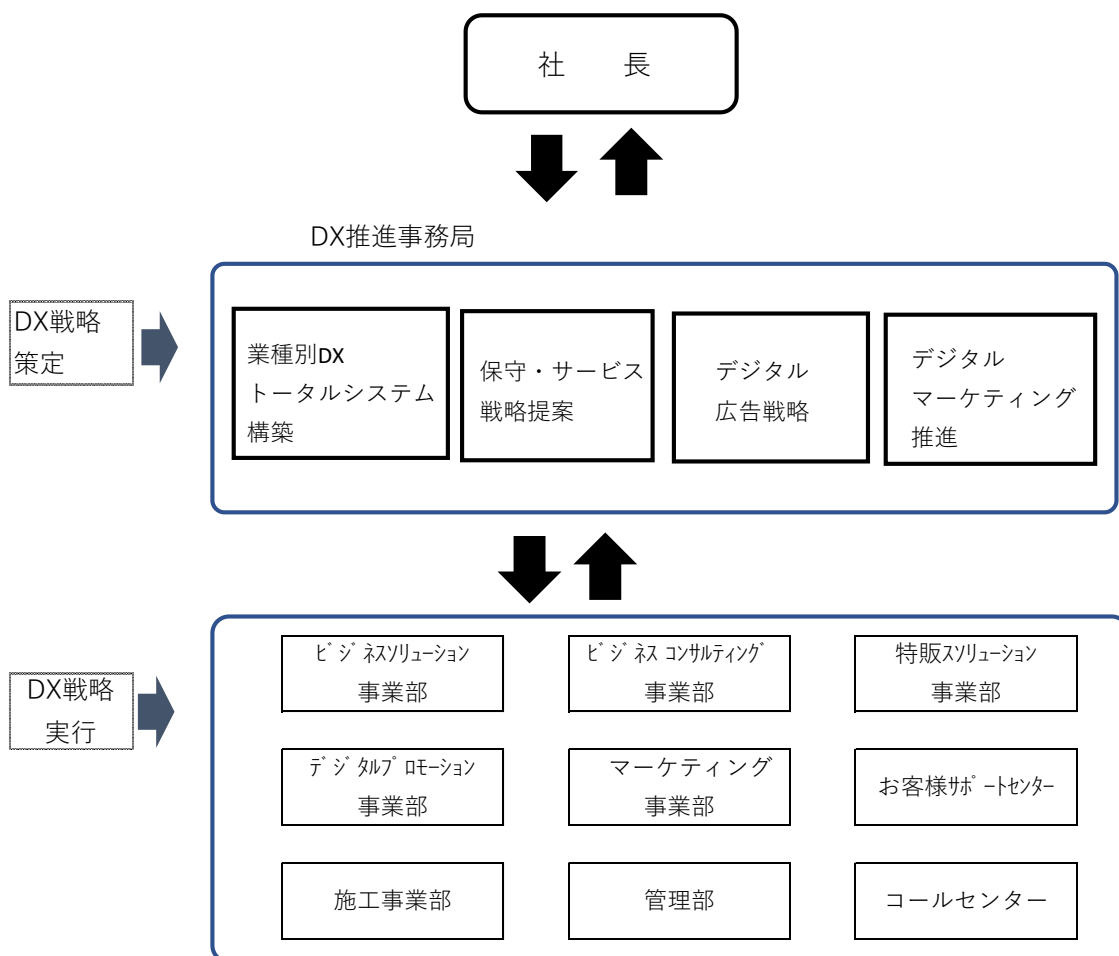
4) 導入事例から同業種への情報発信と提案

当社の支援した事例について、導入前の課題や導入後の改善したポイントなどをまとめて記事にしてホームページ等に掲載し、同じ業種や同じ課題を持っている企業に対しての DX 化推進の支援を致します。

■ DX 推進体制

・当社における DX 推進は代表取締役社長を責任者とする DX 推進事務局が旗振り役となり戦略に応じてプロジェクトチームを組成し進めるものとします。

東通インテグレートDX推進体制



■ DX 戦略を実現するための人材育成

当社は戦略実現に向けた人材の育成・確保に注力して参ります。

DX リテラシーの高い人材の育成を目指し、DX 関連検定合格者数につき目標を設定しています。

■ 戦略実現のための環境整備への取り組み

当社では既存システム維持にかかる予算を抑え、データ活用によるデジタルセールス基盤構築など、新たな IT 投資への予算シフトを計画的に行い、戦略の具現化に向け取り組んで参ります。

また、当社オリジナルのお客様の DX 推進をサポートする新しいソリューション（AI ソリューション等）の開発投資を行い、メニュー化を推進して参ります。

■ 戦略の達成度を測る指標

・デジタルによる顧客からの問合せ*件数 200%伸長達成（2022 年度実績比）

*オンラインセミナー、オンライン展示会、特設サイト「ビジかる」からの問合せ

・売上：2025年 DX 関連売上高 200%伸長達成（2022年度実績比）

・DX 関連検定合格者数

DX 検定 2025年までに10名の認定取得

DXビジネス検定 2025年までに20名の認定取得